



大学改革

工学部と大学院理工科学研究科の改組を文科省に申請 工学部は5学科に再編

来年度からの工学部と大学院理工科学研究科の改組について文科省に申請を行ったことに伴い、5月12日(金)、三村学長、馬場学部長・研究科長が記者会見に臨みました。AIやIoTの発達によって生活や産業構造が大きく変わるとともに、東日本震災や関東東北豪雨の発生により社会インフラの改修や整備が強化される中、工学系人材をめぐる社会からのニーズも変化しつつあります。

これらの変化を見据え、工学部では旧来の8学科体制を見直し、機械システム工学科・電気電子システム工学科・物質科学工学科・情報工学科・都市システム工学科の5つの学科に再編する予定です。申請が認められれば、工学部としては13年ぶりの改組となります。また、大学院理工科学研究科博士前期課程の専攻についても、機械システム工学、電気電子システム工学、情報工学、都市シ



テム工学の4専攻の設置の申請を行いました。従来の量子線科学専攻・理学専攻をあわせた6専攻の体制により、学部から大

学院博士前期課程までの6年間の一貫的な教育を強化し、高度な専門技術者を育成していきます。

教育・学生



学生たちが学外での活動を紹介「はばたく!茨大生」

5月31日(水)、学生たちが学外での活動を発表するイベント「はばたく!茨大生」を開催しました。進行も学生が務め、約100人の参加者が発表に耳を傾け、互いに交流を深めました。「1年生のみなさんの多くはiOPクォーターで学外での学修に挑戦する。ここで先輩たちのいろいろな活動に出会ってほし

い」という全学教育機構の木村機構長のあと、前半は8つの団体・個人がスライドを使って活動を紹介しました。「地域活動は大学でできる大きな経験」(五浦地域の発信活動をしている人文学部2年・長永勇太さん)「やってきた活動すべてがディプロマ・ポリシーの獲得につながったように思う」(大洗町で美術系ワークショップを行ってきた大学院教育科学研究科2年・山田秀平さん)など、学外活動の醍醐味が1年生たちに語りかけられました。後半のポスター発表には約20団体が参加。企業や自治体の関係者も訪れ、学生たちの発表に聞き入ったり、名刺を交換したりする姿が見られました。

研究



ICASと国文学研究資料館が協定締結 典籍防災学を進める

茨城大学地球変動適応科学研究機関(ICAS)は、5月31日(水)、気候変動適応に向けた古典籍・古文書の活用を目的とし、人間文化研究機構国文学研究資料館と連携協定を締結しました。ICASでは2006年から文系・理系の枠組みを超えて学部横断的に研究を行っていますが、今後

は国文学研究資料館と協働して歴史資料を読み解くことで、過去の災害状況やその対応を明らかにし、将来の防災や減災に役立てる「典籍防災学」の取り組みを進めます。協定締結式で挨拶したICAS機関長の伊藤哲司・人文社会科学部教授は、「災害は悲惨なものだが、一方で異分野が協力して新たな研究を切り開く契機ともなった。ICASでは文理融合の研究を始めて10年になるが、分野を超えた協力関係を今後も維持してゆきたい」と述べました。締結式の後には記念研究会が開かれ、今後の共同研究への展望について議論を行いました。

研究



工学部・鈴木智也教授、株価分析AIモデルで国際賞

工学部の鈴木智也教授が、株価の変動データを人工知能の集団学習により分析し、投資対象銘柄を高い信頼度で選出するモデルを構築しました。このモデルを示した論文により、国際テクニカルアナリスト連盟(IFTA)ジョン・ブルクス賞を受賞しました。同賞の受賞は日本人として3人目の快挙です。

地域



農学部が講座等で協力 いばらき農業アカデミー開講

農業の技術や経営について学ぶ「いばらき農業アカデミー」が開設され、5月19日(金)に水戸市内で行われた開講式に、農学部の久留主 泰朗 学部長が出席しました。本学農学部は、HACCP(ハサップ:EU等で採用している食品の安全管理指針)の知識・技術を学ぶ講座などを提供します。

今号の一枚



講義棟も「人文社会科学部」に

おもなメディア掲載

- 5/11 毎日新聞「詐欺被害防ぎ感謝状ATM前で声掛け茨大生3人」水戸署から感謝状
- 5/12NHK(水戸)「茨城大学工学部 平成30年度改組」
- 5/13 日本経済新聞「茨城大工学部5学科に」
- 読売新聞 5/15「霞ヶ浦 重要な水資源」5/16「霞ヶ浦 外来種どうする」図書館土曜アカデミー 読売新聞連携講座『魚たちがみた霞ヶ浦』水圏C教員インタビュー
- 5/17 東京新聞「茨大生御用達のお店で乾杯」茨大バー・パル・パル 学生有志が水戸市長表敬訪問
- 5/17NHK(水戸)「茨城大生がバス昇降時の車椅子の介助体験」有賀 絵里非常勤講師の授業で
- 5/18 茨城新聞「笠間市 総合計画 分かりやすく」人文・小原ゼミが小学生向け冊子作成を提案
- 5/19 読売新聞「酸化鉄 温暖化一因か」理・北和之教授コメント
- 5/19 茨城新聞「IPS細胞題材に議論」教育学部 再生医療教育
- 5/26 茨城新聞「ヤギに触れ心豊かに」農学部から笠間市立みなみ学園義務教育学校へヤギ貸出
- 5/26 朝日新聞「触手だけ 特異な姿魅力」クラウドファンディングによる未知種発見 理・岡西助教